# テーパー管の分子流コンダクタンス の数値解析

### 東京電機大学工学部 松田七美男,井上竜ノ介

2007年11月14日

テーパー管の分子流コンダクタンスの数値解析

## 研究目的

#### ♦ 研究目的

- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆ 積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***核 $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ◆解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆ 近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

# テーパー管の分子流コンダクタンス Cの正確な値を数値計算により求め る.開孔コンダクタンスを $C_0$ ,通過 確率をKとして,

 $C = KC_0 \tag{1}$ 

## 研究目的

#### ♦ 研究目的

- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆ 積分方程式
- ◆具体的な関数
- ◆数値ライブラリ
- ◆解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメータ依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

## テーパー管の分子流コンダクタンス Cの正確な値を数値計算により求め る.開孔コンダクタンスを $C_0$ ,通過 確率をKとして,

## $C = KC_0 \tag{1}$

# 数値計算は,モンテカルロシミュ レーション法と積分方程式法により 行い,相互に比較する.

## テーパー管の形状定義







## 壁や開口部の微小面要素



## 壁や開口部の微小面要素



## Clausingの積分方程式

#### ♦研究目的

- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆微小面要素

#### ◆積分方程式

- ◆具体的な関数
- ◆核 G(ξ, x)
- ◆数値ライブラリ
- ◆解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- �まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

# 定常状態におけるガス放出速度 q(x) (=入射頻度)について

$$q(x) = \Gamma^{(\alpha)}(R_0, x) + \int_0^L q(\xi)G^{(\alpha)}(\xi, x) d\xi$$
 (2)  
 $\Gamma^{(\alpha)}(R_0, x)$ :開口端から円錐台上の微小面  
 $G^{(\alpha)}(\xi, x):円錐台から円錐台上の微小面$ 

### 具体的な関数



- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
- タ依存性

◆近似式と数値計算 結果の比較

$$\Gamma^{(\alpha)}(R_0, x) = \frac{1}{2R_x \cos \alpha} \left[ \frac{R_0(3R_x - R_0)\cos^2 \alpha + x^2}{\sqrt{4R_0R_x \cos^2 \alpha + x^2}} - R_0 \sin \alpha \cos \alpha - x \right]$$
(3)

$$G^{(\alpha)}(\xi, x)d\xi = \frac{\cos\alpha}{2R_x} \left[ 1 - \frac{|u|\left(u^2 + 6R_x R_\xi \cos^2\alpha\right)}{\left(u^2 + 4R_x R_\xi \cos^2\alpha\right)^{3/2}} \right] d\xi \qquad (4)$$

 $u = x - \xi$ ,  $R_x = R_0 + x \tan \alpha$ ,  $R_{\xi} = R_0 + \xi \tan \alpha$ 

核 $G(\xi, x)$ 



- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***核 $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
- タ依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較



核 $G(\xi, x)$ 



- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***核 $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ◆解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
- タ依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較



# 信頼できる数値計算ライブラリの活用

- ♦研究目的
- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- $\bullet$ 核 $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ◆解 q(x) の様子
- ◆解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆ 近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

# 短い場合には著者等が作成したプロ グラムでも可能.

- 長い場合には,精度保証が得られ ない.
  - 1次元の積分方程式の解法が, Fortranの科学技術計算用のライブラ リにある.
    - RFRDH1 in libmathlib.a at CERNLIB
    - Module 503 in TOMS at NETLIB





- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***  $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- �まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
- タ依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較





- ◆研究目的
   ◆テーパー管の形状
   ◆座標軸と模式図
- ◆微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***核  $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
- タ依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較



- ♦研究目的
- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***  $\overline{G}(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ◆解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較
- ◆まとめ
- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
- タ依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

## 得られた q(x) を用いて,

$$K = \frac{1}{\pi R_0^2} \int_{L}^{\infty} \Gamma^{(\alpha)}(R_0, x) 2\pi R_x \frac{dx}{\cos \alpha} + \frac{1}{\pi R_0^2} \int_{0}^{L} q(x) \Gamma_w^{(\alpha)}(R_1, L - x) 2\pi R_x \frac{dx}{\cos \alpha}$$
(5)  
$$= K_o^{(\alpha)} + K_w^{(\alpha)}$$
(6)  
$$K_o^{(\alpha)} = \frac{1}{2R_0^2} \Big[ R_1^2 + R_0^2 + L^2 - \sqrt{(R_0^2 + L^2 + R_1^2)^2 - 4R_0^2 R_1^2} \Big]$$
(7)

## 数値計算結果同士の比較

♦研究目的				T			
◆テーパー管の形状 ◆座標軸と模式図	α		0.1	<b>0.2</b>	$r R_0$	5	10
<ul><li>◆ 微小面要素</li><li>◆ 積分方程式</li></ul>	1	* <b>IE</b>	0.9540787	0.9124899		0.3459949	0.2368316
<ul> <li>◆具体的な関数</li> <li>◆核 G(ξ, x)</li> </ul>		* <b>MC</b>	0.9540780	0.9124897		0.3459974	0.2368326
◆数値ライブラリ ◆解 q(x) の様子		IE	0.9540787	0.9124899		0.3459949	0.2368317
<ul> <li>◆解 q(x) の様子</li> <li>◆通過確率 K</li> </ul>		MC	0.954077	0.912474		0.345922	0.236882
<ul> <li>◆結果の比較</li> <li>◆まとめ</li> </ul>	5	* <b>IE</b>	0.9603735	0.9247630		0.4786465	0.4086013
<ul> <li>◆ Knudsen 積分公式</li> <li>による近似式</li> </ul>		* <b>MC</b>	0.9603720	0.9247632		0.4786462	0.4086031
◆ 近似式のパラメー 夕依存性		IE	0.9603735	0.9247630		0.4786465	0.4086013
<ul><li>◆近似式と数値計算</li><li>結果の比較</li></ul>		MC	0.960395	0.924765		0.478609	0.408609

\*IE, \*MC は Lobo, J.Vac.Sci.Technol. A21(4),1452(2003)の報告値

- ♦研究目的
- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***  $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較

#### ◆まとめ

- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆ 近似式と数値計算結果の比較

### 積分方程式法(IE)とモンテカルロシミュ レーション法(MC)により,テーパー管の 分子流コンダクタンスを計算した.

- ♦研究目的
- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ♦積分方程式
- ◆具体的な関数
- ��核  $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ♦ 解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較

#### ◆まとめ

- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆ 近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆ 近似式と数値計算結果の比較

### 積分方程式法(IE)とモンテカルロシミュ レーション法(MC)により,テーパー管の 分子流コンダクタンスを計算した.

Lobo の報告には直接掲載されてなかった, 積分方程式の核関数  $G(\xi, x)$  を明示した.

- ♦研究目的
- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- $� 核 G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ◆解 q(x) の様子
- ♦解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較

#### ◆まとめ

- ◆Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆ 近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

### 積分方程式法(IE)とモンテカルロシミュ レーション法(MC)により,テーパー管の 分子流コンダクタンスを計算した.

- Lobo の報告には直接掲載されてなかった, 積分方程式の核関数  $G(\xi, x)$  を明示した.
  - IE 法とMC 法による数値計算結果は互いに良 く一致し, Lobo 等の報告例とも一致した.

- ♦研究目的
- ◆テーパー管の形状
- ◆座標軸と模式図
- ◆ 微小面要素
- ◆積分方程式
- ◆具体的な関数
- **\***核 $G(\xi, x)$
- ◆数値ライブラリ
- ◆解 q(x) の様子
- ◆解 q(x) の様子
- ◆通過確率 K
- ◆結果の比較

#### ◆まとめ

- ♦ Knudsen 積分公式 による近似式
- ◆近似式のパラメー
   夕依存性
- ◆近似式と数値計算 結果の比較

### 積分方程式法(IE)とモンテカルロシミュ レーション法(MC)により,テーパー管の 分子流コンダクタンスを計算した.

- Lobo の報告には直接掲載されてなかった,
   積分方程式の核関数 G(ξ, x) を明示した.
  - IE 法とMC 法による数値計算結果は互いに良 く一致し, Lobo 等の報告例とも一致した.
  - 精度はほぼ同じ計算実行時間内で, MC が5 桁, IE が7 桁程度であり, IE 法の効率が飛躍的に高い.

## Knudsen 積分公式による近似式

♦研究目的 ◆テーパー管の形状 ◆座標軸と模式図 ◆微小面要素 ♦積分方程式 ◆具体的な関数 **\*** *K*  $G(\xi, x)$ ◆数値ライブラリ ♦解 q(x) の様子 ♦ 解 q(x) の様子 ◆通過確率 K ◆結果の比較 ◆まとめ ♦ Knudsen 積分公式 による近似式 ◆近似式のパラメー タ依存性 ◆近似式と数値計算 結果の比較

#### ー様断面を持つ長い管の分子流コンダクタンス

$$C = \frac{16}{3} \hat{C}_0 / \int_0^L \frac{B}{A^2} dl$$
(8)  
$$C_1 = \frac{16}{3} \hat{C}_0 \cdot \frac{\pi R_1^2 R_0^2}{(R_1 + R_0)L}$$
(9)

$$\frac{1}{C_{\Xi}} = \frac{1}{\hat{C}_0 \pi R_0^2} + \frac{1}{C_1}$$
(10)

短管補正

## 近似式のパラメータ依存性





## 近似式と数値計算結果の比較

